FUN! FAN! HUMAN!

RUN!KAMIJIMA!

愛媛大学 社会共創学部環境デザイン学科
３回生：近藤美咲･長野史佳･三瀬瑞稀（企画･調査）
武蔵野美術大学 造形学部空間演出デザイン学科
３回生：石丸優月（アートディレクション）

発表資料目次

０．はじまりは１件の相談から …… 1
１．企画の対象地域 …… 2
２．企画の背景 …… 3-5
３．コンセプト …… 6
４．散走の企画手順 …… 7-11
５．試走結果 …… 12-14
６．企画の評価と課題 …… 15
７．今後の展望 …… 16
８．参考資料＆謝辞 …… 17

０．はじまりは1件の相談から

平田浩司さん

上島町でゲストハウスと狩猟を営みつつ、空き家改修・仲介のNPOを運営。大阪府出身で新潟県と沖縄県を経由して上島町へ。今はヤギに夢中。

※:発表チームは別事業で以前から平田さんと知り合いです

もしもし～♪　お願いがありま～す♪

上島町ってしまなみ海道に近いから、ガチ目のサイクリストが結構多くて、ゆっくり走りながら上島町を見てくれないんだよね。もうちょっと**サイクリングよりもポタリングを喚起するようなマップ**が欲しいんだけど、なんかいいアイデアかな？

ついでに言うと、僕も含めて**上島町っていろんなことをやってる移住者が多い**から、そういう人と出会えて、**移住したくなるようなやつ**がいいな～。

そうそう、最近は**ポタリングじゃなくて散走**とも言うらしいよ。

じゃ、そういうことでよろしく～♪

１．企画の対象地域：愛媛県越智郡上島町

図１：愛媛県越智郡上島町の位置と主な構成島

- **広島県と愛媛県にまたがる芸予諸島に属する離島自治体**（図１）
  - 有人離島：７（全25島）
  - 人口：6,180（2024年）
- **主産業は造船･漁業･農業**
- **本土と陸路が未接続**
  - 町内の主要４島間の連絡橋
  - フェリー：６航路（今治･尾道等）
  - 自動車：今治･尾道へ50分
- **しまなみ海道地域の一つ**
  - 町内道路は**ゆめしま海道**と呼称

2．企画の背景１：上島町の人口動態における移住者の存在

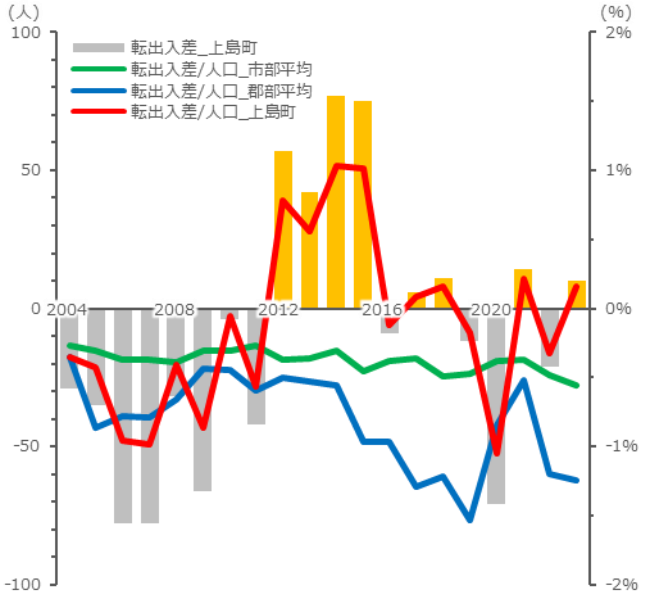


図２：上島町における国内転出入数とその人口比の推移（2004-2023）

各年E-stat(政府の統計窓口)より作成

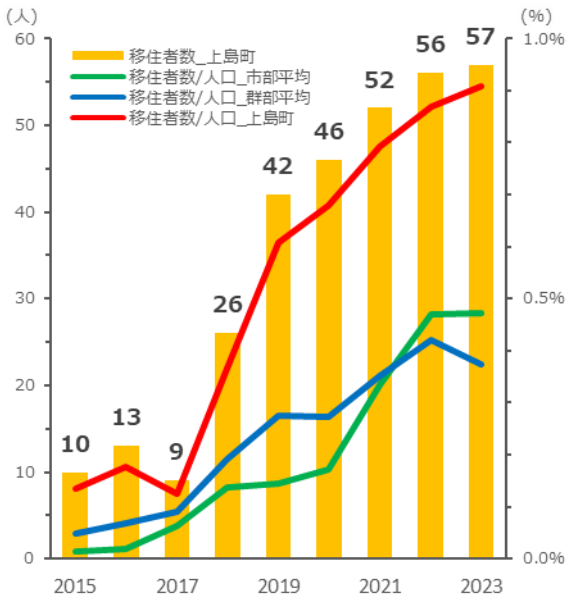


図３：上島町における移住者数とその人口比の推移（2015-2023年）

愛媛県地域政策課（2023，2024）より作成

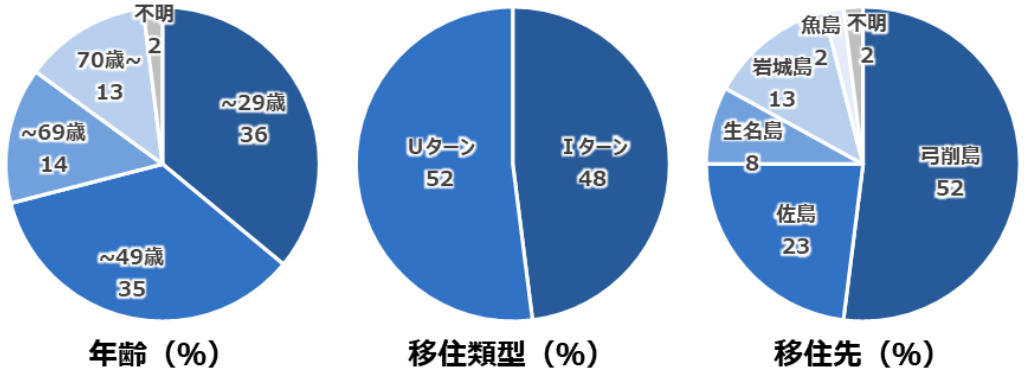


図４：上島町における移住者の年齢･移住類型･移住先内訳（2021年）

上島町(2022)より作成

× 課　題

- 毎年マイナス３％前後で続く人口減少

✓ 可能性

- 近年の国内転出入差の沈静化および断続的な国内転入超過（図２）
- 移住者数の総人口に占める割合は2020年以降愛媛県１位（図３）
- 40代以下の移住者が過半（図４）

総人口の1%分の移住により地域の人口構成は安定（藤山　2015）

- 現在の移住傾向がより強まると上島町では人口減少下でも人口構成が安定する可能性！

2．企画の背景２：上島町の移住者の豊かな暮らしぶり

写真１：上島町の移住者
「シマホン」制作委員会　（2021）より抜粋

✓ 可能性

- 上島町の豊かで穏やかな暮らしぶりを象徴する存在（写真１）
  - 自営により働き方を自分で決めている
  - 複業により小さい稼ぎを多数確保している
    - ゲストハウス・カフェ・セレクトショップ・飲食店・リモートワーク・養蜂・農業・漁業・狩猟・陶芸・編集・船大工・NPO運営など
  - 私生活をないがしろにしない柔軟な暮らし

関係人口の原動力は綺麗な風景や美味しい食べ物ではなく魅力的な人々（田中　2021）

- 来訪者に魅力的に映るであろう豊かな生活をしている人々がたくさんいる！

2．企画の背景３：来訪客の構成と既存の案内媒体

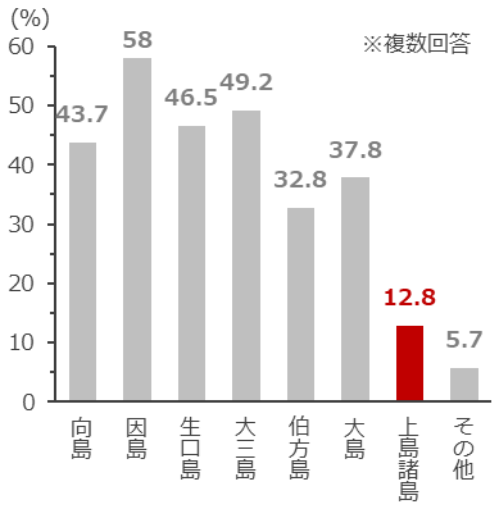


図５：しまなみ海道地域における観光客の訪問地（2022年）
中国運輸局（2023）より抜粋

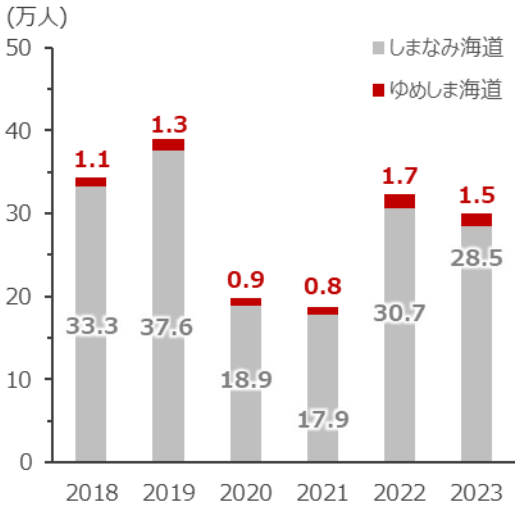


図６：しまなみ海道地域におけるサイクリング客数の推計値（2018-2023年）
愛媛県（2021），尾道市（2019），上島町（2017，2024）より推計

図７：ゆめしま海道サイクリングマップ（上島町　発行年不詳）

× 課　題

- しまなみ海道からの回遊者およびサイクリング客が少なく認知度が低い（図５・６）
- 既存の地図からは上島町の空気感が伝わらず散走も喚起されない（図７）

✓ 可能性

- しまなみ海道のように地域イメージが固定化されていない
- 上島の空気感を伝え散走を喚起させるマップ作成の余地および他の移住関係媒体と観光との間の補完

上島町における関係人口及び移住者の増加のツールとして散走を使えるのでは？

3．コンセプト：FUN! FAN! HUMAN! RUN! KAMIJIMA!

上島町での散走（RUN! KAMIJIMA!）を通じて、上島町の人々（HUMAN!）の日々の営みにふれ、これを楽しんで（FUN!）、そのファン（FAN!）になる！

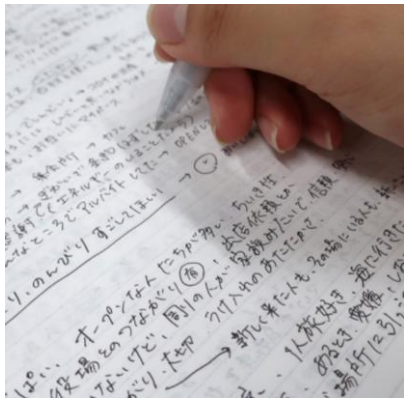
図８：本プロジェクトにおける散走のコンセプト

- **目的：上島町の暮らしの可能性を伝える**
  - 散走を通じて上島町の現在と未来を体感し、移住者と交流し、上島町を再び訪れ、深く関わり、将来的に暮らすことの可能性を伝達
- **対象：来訪者（観光客・サイクリスト）**
- **手段：手書き地図によるサイコロ散走**
  - 既存のサイクリングマップでは伝えきれない上島町の温もりのある空気感を手書き地図で伝達
  - サイコロを用いて散走の重要な要素である偶然性・非効率性・遊動性・非再現性等を担保
- **内容：移住者等が営む施設やお勧めスポット**
  - 移住者の生活や目線に特化したコンテンツを通じて、上島町の可能性の象徴である移住者の暮らしぶりを理解

４．散走の企画手順１：移住者への取材とテキスト化

図９：インタビュー対象者･施設の位置図

- 対象範囲は**移住者が多く集まる弓削島･佐島**とする
- **移住者等に経営･運営される16施設（22名）**をピックアップし取材
- **取材（１～2時間）**
  - 施設の概要、移住および開業の経緯、暮らしぶり、島でのおすすめスポット等および写真撮影
  - 取材内容を要約し、マップ表面のリード文や裏面の詳細情報等のテキストコンテンツとする

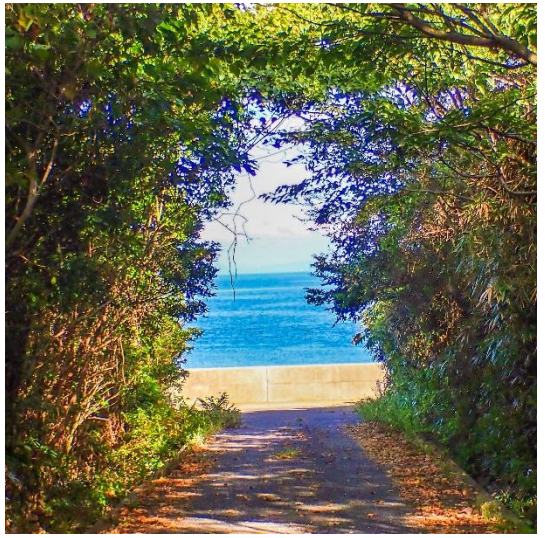


※:全インタビュー対象者はマップおよび発表資料への掲載を了承済み

４．散走の企画手順２：おすすめポイントの写真撮影

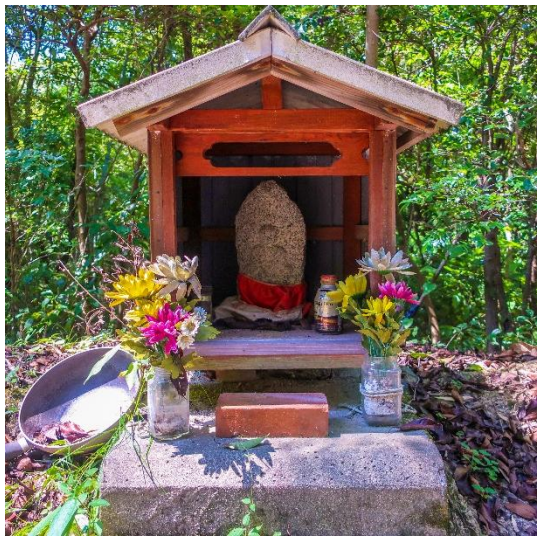
図10：インタビュー対象者のおすすめポイントの位置図

例：日立造船の風景



例：榆田海岸

例：岩城富士に沈む夕日



例：島四国

４．散走の企画手順３：人物･建物･ポイントのイラスト化

図11：イラスト化した人物･建物･ポイントの例

４．散走の企画手順４：マップ作成　まよってであってころりんマップ

図12：イラスト化した人物・建物・ポイントの例（A4またはB4変形の正方形で作製・印刷予定（2月5日現在仮レイアウト（おすすめポイントのイラスト未掲載））

４．散走の企画手順５：マップの利用方法の検討

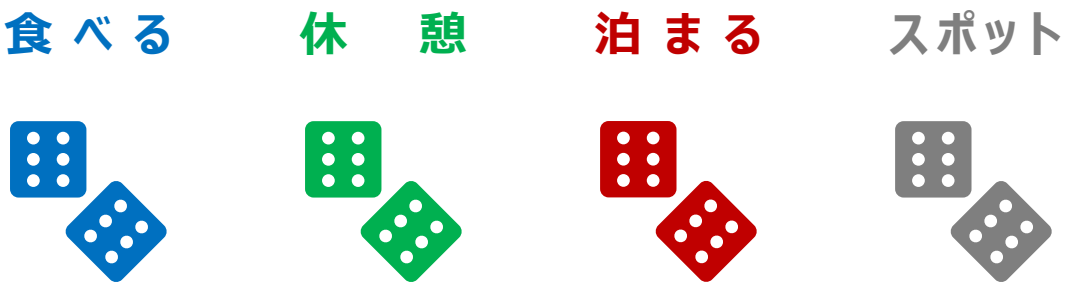


図13：散走サイコロ（案）

図14：散走サイコロを用いた散走の概念図

サイコロを利用することにより偶然性・非効率性・遊動性・非再現性等を誘発させる

1. マップ配布にあわせて右記４種のサイコロを貸出
   - **スタート地点**：レンタサイクルスポットおよび観光案内所であるせとうち交流館を想定
2. 気分に合わせて４種のサイコロのいずれかを振る（繰返）
3. サイコロの番号の場所に向かう（繰返）
   - サイコロの目は地図上の各種地点に付された番号と一致
   - マップに掲載されない施設・スポットに行く目を確保しておく
4. サイコロをスタート地点に返却・終了

5．試走結果１：10月29･30日（火･水）少雨のち晴れ

- **想定：平日１泊2日（男２女３）**
- **実走方法**
  - 利用方法通りに気分に合わせて３種のサイコロを振った。なお汐見の家は事前に予約した。
- **走行経路：33.1km**

① せとうち交流館
② ENGAWA
③ TRATTORIAアル
④ Ecofield松原
⑤ ラーメン党
⑥ ふらっと
⑦ 高浜
⑧ ゆたかの本屋ちゃん
⑨ 汐見の家（宿泊）
⑩ ヤギ
⑪ 大谷海岸
⑫ 港務所
⑬ 佐島八幡宮裏の海岸
⑭ せとうち交流館

- **費用/人：10000円弱**
  - レンタサイクル：1650円
  - 豚玉中：580円
  - 抹茶ラテ：600円
  - 宿泊費：5000円（１棟貸）
  - 夕食費：1500円+α

※：レンタサイクルは半額キャンペーン

図15：試走経路（10月29･30日）

5．試走結果２：11月16日（土）曇り時々晴れ

- **想定：週末日帰り（女４）**
- **実走方法**
  - 土曜日は全飲食店が開業していることから、**散走のコンセプトを「食べまくる」**とし「食べる」のサイコロのみを振る。
- **走行経路：18.9km**

  ①せとうち交流館
  ②ふじた住設給食部いっ福
  ③Kitchen313　Kamiyuge
  ④TRATTORIA　アル
  ⑤Book café okappa
  ⑥Vida con miel
  ⑦Loghouse 弓削
  ⑧せとうち交流館
- **費用/人：6000円強**
  - レンタサイクル：1650円
  - マルゲリータ：1200円
  - パンナコッタ：サービス
  - ベーグル：200円
  - アルカレー：800円
  - カレートッピング：200円
  - パテアンクルート：1100円
  - ドゥーグ：600円
  - シェイク：420円

図16：試走経路（11月16日）

５．試走結果３：試走を踏まえた可能性と課題

✓ 可能性

- **行先をサイコロ任せ**にすることはもちろん、**サイコロを振るという行為自体が楽しく**、「食べ物しばり」も楽しかった
- サイコロを用いた散走は応用性が高いので、**散走を促す手法として一般性**があるのでは？
- 行く先々や移動中に店主や住民が話しかけてくれて、楽しかった。**島に初めて来た人でも楽しめる**と思う
- 夏はスポットのサイコロで海の目が出たら**そのまま海にドボンできる**ので絶対楽しい
- 汐見の家に近所の人が集まって一緒に食べる「シェア御飯」が楽しかった。時間的な余裕があるなら他も含めて**ゲストハウスに泊まる**べき

× 課　題

- サイコロを用いても**「次の場所」を目指す意識**が強くなってしまったり、**地図アプリを使って**しまったり、散走が起きにくいため、**行先のサイコロと併せて行動を指示するサイコロ（「1度通った道は通らない」など）**を同時に振るなどの工夫が必要
- **レンタサイクルを借りることのできる施設とトイレ**はマップに入れておいた方が良い
- 宿泊施設は宿泊予定が無い場合に行っても迷惑なので、**泊まるのサイコロは要らない**のでは？
- 飲食店は週末営業が多いので、**平日はそれ以外の施設を回ることが中心**になってしまう
- **マップ未掲載の興味深いスポット**が多くあるが、紙地図だと表現上の限界がある

6．企画の評価と課題

× 課　題

- **ただのマップとして消費されない工夫**
  - コンテンツの掲載に限りがある紙媒体で企画自体や地図作成の背景が伝わるのか？
- **紙媒体では限界のあるコンテンツの追加**
  - レンタサイクルスポット・トイレ等
  - 未紹介のユニークな移住者やスポット
  - 岩城島・生名島・魚島等への対象範囲の拡大
  - インタビュー内容の未掲載部分
  - 新規事例の対応
- **来訪客も含めた実走による評価**
  - 実走は散走のコンセプトや企画の背景を知っている学生によるものであるため、部外者がこの企画を楽しめるかは未知数
  - 実走やプレイベント等を通じて企画の実現性を検討

✓ 可能性

- **現地でしか手に入れられないモノとして手に取ってもらう工夫**
  - 企画の意図・マップ・サイコロを入れた布製オリジナルサコッシュの廉価販売等を通じて、**コト消費・トキ消費を喚起させるモノ**としての付加価値の付与
- **マップのデジタル化**
  - コンテンツの追加や削除などの管理・デザインの容易化
  - 単純にPDF等で配布するのではなく、企画の意図・マップ・インタビュー内容などを総合した**企画自体の物語化**
    - 地図アプリのArcGISに含まれるインタラクティブマップ機能であるStoryMapを用いれば可能かも？
  - サイコロもデジタル化できる？
- **実走イベントの開催**
  - 次年度の町内イベントでのプレイベント実施を計画

7．今後の展望：プロジェクトの持続的管理に向けて

散走の実施と企画へのフィードバックを繰り返す持続的管理を通じて、上島町をFUNする機会を提供し、上島町のFANとなる人口の広がりを支援していきたい

8. 参考資料＆謝辞

- 愛媛県　2021. 愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン. 愛媛県.
- 愛媛県地域政策課　2023. 令和４年度の愛媛県への移住実績について. 令和5年6月12日プレスリリース.
- 愛媛県地域政策課　2024. 令和5年度の愛媛県への移住実績について. 令和6年5月23日プレスリリース.
- 尾道市　2019. 平成30年度瀬戸内しまなみ海道地域におけるサイクリング客数の推計値について. 令和元年6月19日報道発表.
- OVE　散走とは. www.ove-web.com/sanso/about/（2024年10月1日閲覧）
- 上島町　2017.『上島町観光振興計画』 上島町.
- 上島町　2022. 令和３年度移住者報告. 広報かみじま2022年6月号.
- 上島町　2024.【令和5年度実績】サイクルフリー（上島町観光客専用自転車運賃無料化事業）. 上島町.
- 上島町　発行年不詳.『ゆめしま海道サイクリングマップ』 上島町.
- 「シマホン」制作委員会　2021.『上島町公式 観光ガイドブック「島の日々をめぐる本」』 上島町.
- 田中輝美　2021.『関係人口の社会学―人口減少時代の地域再生』 大阪大学出版会.
- 中国運輸局　2023. 令和４年度観光地域動向調査事業「しまなみ海道を中心とした観光動向に関する調査事業」報告書.
- 藤山浩　2015.『田園回帰1%戦略: 地元に人と仕事を取り戻す』 農山漁村文化協会.
- e-stat(政府統計の総合窓口)　2004-2024. 住民基本台帳に基づく人口、人口動態および世帯数. 総務省.

本プロジェクトは下記の方のご理解とご協力を賜り実施されています。ここに記して感謝申し上げます（順不同）。

- Kitchen 313 Kamiyuge（宮畑真紀さん）
- trattoria アル (前川一貴さん・國延　稔さん)
- vida con miel（西尾　諭さん・西尾　愛さん）
- 本とおちゃの店ゆたかの本屋ちゃん（山上　豊さん）
- おやつタイム（畝田洋子さん）
- 古民家　弓削の宿（川畑良文さん・川畑ちや子さん）
- Guesthouse tokonoma（加藤康志さん）
- さぎょうしょ　ポップコーンの家（TOMOさん・中川理香さん）
- 上島町ゆげ海の駅舎ふらっと（ピーターセンももこさん・雫石まどかさん）
- ゲストハウス汐見の家（富田桂子さん・工藤絵美さん・佐藤静香さん）
- 宗兵衛窯　陶房土土（古川宗之輔さん）
- Bookcafe okappa（山之内彩美さん・山之内信介さん）
- コトリエ商店（尾藤俊輔さん・MARIKOさん）
- ふじた住設給食部いっ福（藤田元則さん・藤田美誉子さん）
- ENGAWA（ささえ愛隊さん）
- ゲストハウス　みちしお（平田浩司さん）
- 株式会社未来生活研究所（串田悠彰さん）
- 上島町島おこし協力隊サイクリング担当（豊田　遥さん）
- 島旅ヨット（中山なぎさん）
- 一般社団法人なたおれの木（馬場政典さん）
- 愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科学生（大谷璃空さん・前野伶衣奈さん・森田梨心さん・廣瀬美咲さん・熊谷桜太さん・近藤綾乃さん・藤目篤司さん・別役千尋さん）